

回 覧	部(支所)長	課 長	担 当

ウンカ類の防除について

お世話になっております。初めに台風及び豪雨で被災された農家の皆様にはお見舞い申し上げます。早期の復興を心よりお祈り申し上げます。

さて連日高温が続いておりますので熱中症に気を付けて作業の際には小まめな水分補給を行いましょう。

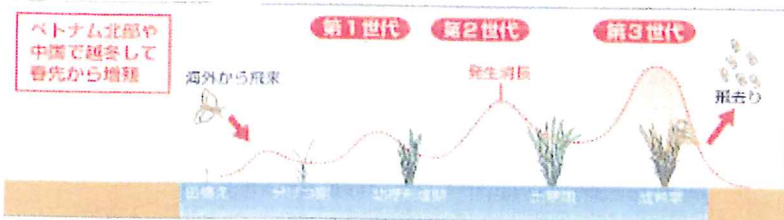
ステップ1 ウンカのことを知ろう

これであなたも
ウンカマスター！！

ウンカ類による稲への被害の歴史は古く、享保17年(1732年)の大飢饉や明治30年の大被害等は良く知られている。日本で特に被害が見られるのは3種(トビイロウンカ、セジロウンカ、ヒメトビウンカ)存在する。国内で越冬が可能なのはヒメトビウンカのみで、トビイロウンカ、セジロウンカは国内では越冬できない飛来害虫である。そのため長距離移動性をもっており梅雨期の下層ジェット気流により日本に飛来する。

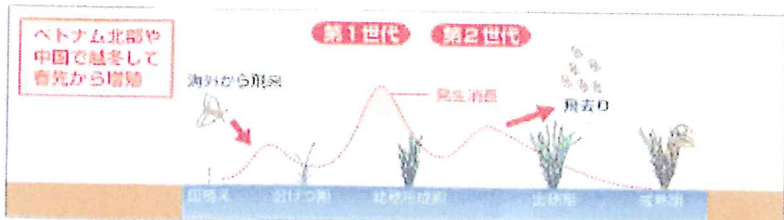
(ヒメトビウンカについて長距離移動性はないとされていたが、近年中国から多数飛来している)

トビイロウンカ飛来イメージ



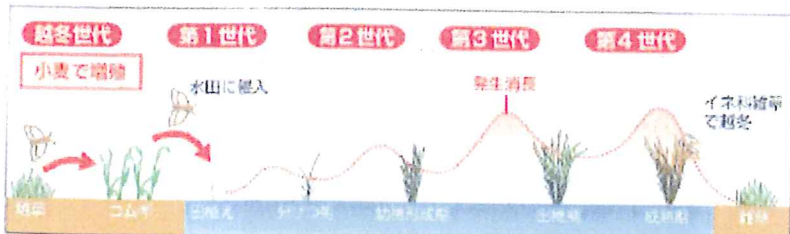
他の2種に比べて1世代の日数が数日長くなります。セジロウンカに比べて飛来量は大変少なく、その密度はイネ100株に1匹以下ですが、秋までに3世代増殖しつづけて、収穫直前の秋に埋枯れといわれる大きな被害を引き起こします。

セジロウンカ飛来イメージ



一般に飛来次世代の7月下旬～8月中旬に最も密度が高くなります。比較的若いイネを好むため、9月頃には一般に水田から移出してしまい、収穫期には水田ではほとんどみかけなくなります。

ヒメトビウンカ飛来イメージ



トビイロウンカやセジロウンカと違って日本で越冬可能で、4齢幼虫が畦畔や果樹園の下草などのイネ科雑草で越冬します。その後、春先からイネ科雑草や小麦畑で増殖します。麦刈りの時期に小麦畑から移出して、近くの水田に侵入します。その後は水田で2～3世代経過します。

私たちJAグループは“無登録農薬”は扱いません！

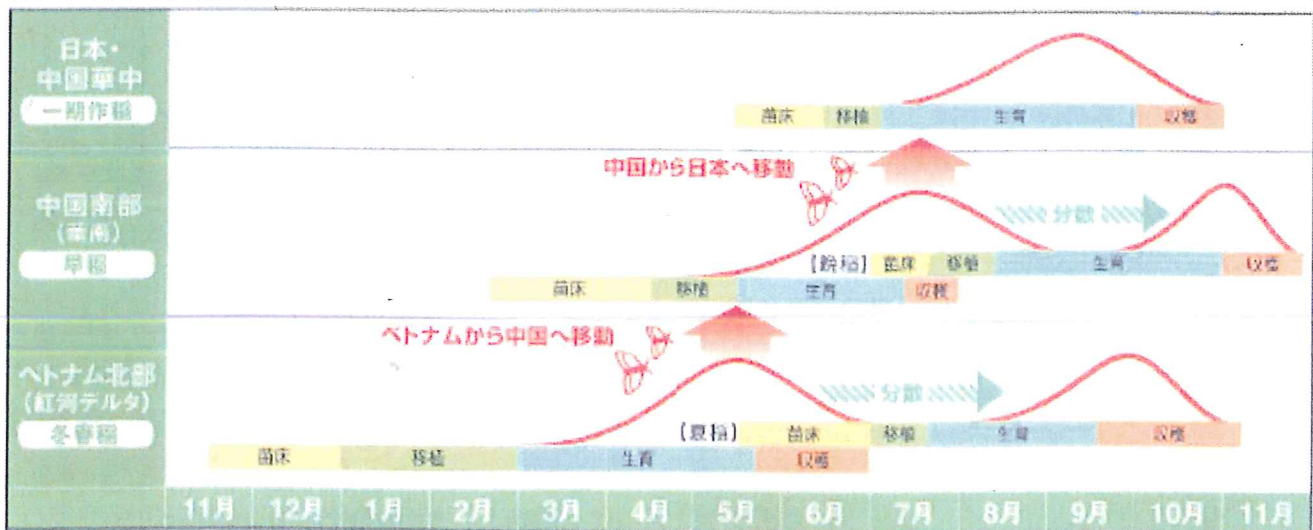
ステップ2 ウンカに違いがあるの？

各種	トビイロウンカ	セジロウンカ	ヒメトビウンカ
食性	イネ単食性	ほぼイネ単食性	イネ科植物広食性
問題となっている被害	激しい吸汁（坪枯れ）	産卵による葉鞘褐変、吸汁	ウイルス媒介
成虫生存期間	夏 10～20日、秋 30日以上	20～30日	20～40日
卵期間	夏 6～10日、秋 20日余	5～12日（盛夏 5～6日）	7～15日
幼虫期間	夏平均 14日 秋平均 40日	夏 10～14日 秋 20～40日以上	越冬幼虫 160～170日 その他は 10～25日

ステップ3 ウンカの発生を把握

ウンカの発生は飛来量に大きく依存する。したがって発生量の予察にはネットトラップや予察灯の誘殺数に注意を払う必要がある。実際の圃場では払い落としを行い、虫見板に落下した虫を調査する（株元に好んで寄生する）。第2世代成虫が少ない場合でも第3世代幼虫が急激に増殖する場合があるので払落し法で圃場の密度を把握する必要がある。

■ウンカ類の発生と移動経路



資料(2007)より作成

ポイント！

増殖のカギを握る短翅型と長翅型

短翅型は飛べない代わりに、発育が早く1雌あたりの産卵数が多いなど、増殖に適したタイプです。短翅型が多く出るとその後の増殖率が高まります。特にトビイロウンカでは、この短翅型がどのくらいの割合で発生しているか増殖のカギを握る。

(被害)



イネの縞葉枯れ病

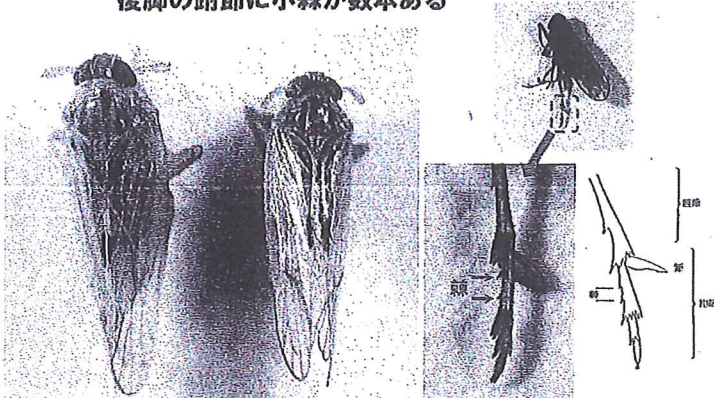


イネの坪枯れ被害

ステップ4 ウンカを見分けよう

トビイロウンカ成虫 体長約5mm

特徴：体全体が脂ぎった（光沢のある）茶褐色
後脚の附節に小棘が数本ある



トビイロウンカ（長翅型）（左：雌、右：雄）

後脚附節の小棘

セジロウンカ成虫 体長約4.5mm

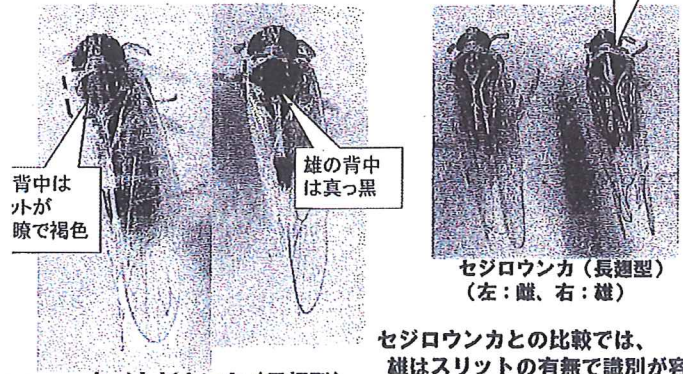
特徴：背中のスリットが白色ではっきりしている
頭頂の突出が大きい
雌では頭部裏側の縦の溝が褐色



セジロウンカ（長翅型）（左：雌、右：雄）

ヒメトビウンカ成虫 体長約3.5mm

特徴：雄→背中にスリットが無く、真っ黒
雌→背中のスリットが不明瞭な褐色



ヒメトビウンカ（長翅型）（左：雌、右：雄）

セジロウンカ（長翅型）（左：雌、右：雄）

セジロウンカとの比較では、雄はスリットの有無で識別が容易
雌では、判断に迷うことも・・・

主にウンカ類を見分けるポイント（成虫）

- ・成虫か幼虫か⇒翅が生えているか、生えていないか
- ・トビイロウンカ or セジロウンカ、ヒメトビウンカ

⇒トビイロウンカ・・・体全体が脂ぎった茶褐色、後脚の附節（脚の最終節）に小棘が数本ある。

⇒ヒメトビウンカ・・・背中が真っ黒（♂）背中のスリットが不明瞭で褐色頭頂の突出が小さい。（♀）

⇒セジロウンカ・・・背中のスリットがはっきりしていて白色。頭頂の突出が大きい。頭部裏側の縦の溝が褐色



トビイロウンカ



ヒメトビウンカ



セジロウンカ

【予報の概要】

農作物名	病害虫名	発生程度	
		現況	予想
早期水稲	いもち病(穂いもち)	—	並
	紋枯病	やや少	やや少
	穂吸汁性カメムシ類	並	やや多
普通期水稲	いもち病(葉いもち)	並	並
	紋枯病	並	並
	輪葉枯病	やや少	やや少
	サジロウソウカ	少	やや少
	トビイロウンカ(防除情報第9号)	並	やや多
大豆	コブノメイガ(防除情報第9号)	少	少
大豆	ハスモンヨトウ	—	やや多
いちご(育苗床)	うどんこ病	少	少
	炭疽病(<i>Glomerella cingulata</i>)	並	並
	輪斑病	やや少	やや少
	ハダニ類	並	並
アスパラガス	斑点性病害(褐斑病、塊点病)	並	並
	アザミウマ類	並	並
かんきつ	かいよう病	並	並
	黒点病	やや少	やや少
	ミカンハダニ	やや少	並
	チャノキイロアザミウマ	並	並
びわ	がんしゅ病	やや少	やや少
	灰斑病	やや少	やや少
	ナシヒメシンクイ	やや多	やや多
なし	ナシヒメシンクイ	やや多	やや多
ぶどう	べと病	少	少
果樹共通	果樹カメムシ類	多	やや多
茶	炭疽病	やや少	やや少
	チャノキイロアザミウマ	並	並
	チャノコカクモンハマキ	並	並
	チャノホソガ	並	並
	カンザワハダニ	やや少	並
	チャノミドリヒメヨコバイ	並	並
クワシロカイガラムシ	並	やや多	

*引用：長崎県病害虫防除所（平成30年度病害虫発生予報第4号）

熊本県病害虫防除所作成資料 抜粋

JA全農肥料農薬部資料（害虫と防除法） 抜粋

JA全農営農技術センター農薬研究室写真 抜粋

*8月号に記載されている内容はJA全農ながさきのホームページに掲載されています。

JA全農ながさきホームページURL：<http://www.ns.zennoh.or.jp>

JAグループ「安全防除運動」展開中

◎農産物の安全……今、消費者がもっとも願っている「食の安全」。

それは私たち生産者の願いでもあります。きちんとした農薬を選び、正しく使って、日誌に記録を残す。これを続けることが、消費者に信頼される農産物づくりにつながります。

- ・使うのは、もちろん登録農薬！
- ・安全使用・事故防止へ、ラベル確認を習慣に！
- ・使用後も、防除日誌で“安全証明”

◎環境の安全……土や水といった自然の恵みを利用して営まれている

農業。皆さんが守り続けてきた大切な田畑を、次の世代に残すためにも、自然環境に十分配慮した農薬散布を心がけましょう。

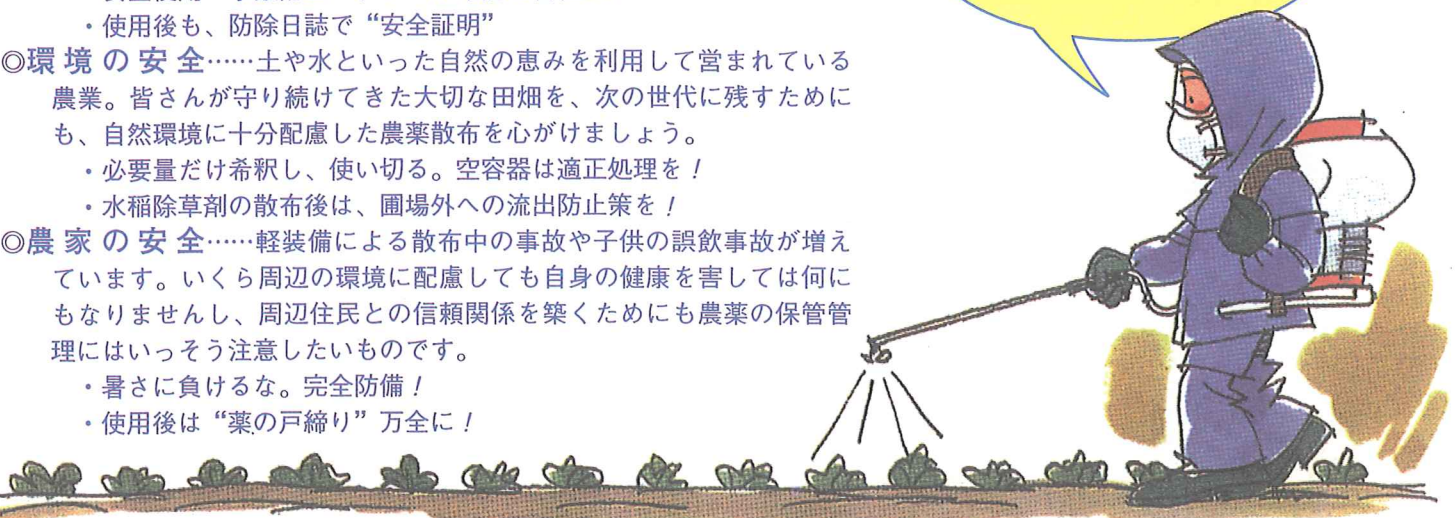
- ・必要量だけ希釈し、使い切る。空容器は適正処理を！
- ・水稲除草剤の散布後は、圃場外への流出防止策を！

◎農家の安全……軽装備による散布中の事故や子供の誤飲事故が増えています。

いくら周辺の環境に配慮しても自身の健康を害しては何にもなりませんし、周辺住民との信頼関係を築くためにも農薬の保管管理にはいっそう注意したいものです。

- ・暑さに負けるな。完全防備！
- ・使用後は“薬の戸締り”万全に！

散布するときは、
マスク、メガネ、手袋を
きちんと、つけましょう。



安全使用基準を守りましょう